

衆議選  
No. 13

令和3年10月18日  
石川県選挙管理委員会  
電話 076-225-1281  
内線 3542 ~ 3546

## 明るい選挙推進の要望書について

令和3年10月19日（火）に公示される衆議院議員総選挙の立候補届出受付会場（行政庁舎11階1105会議室）において、関戸<sup>せきと</sup> 正彦<sup>まさひこ</sup> 石川県明るい選挙推進協議会会長から候補者に対し、明るい選挙のシンボルである「白バラ」及び別添の「要望書」を手渡し、明るい選挙の実現を呼びかけることとしている。

### 解禁日時

公示日である10月19日以降に報道願います。

新聞 10月19日 朝刊以降

テレビ・ラジオ・インターネット 10月19日 午前5時以降

# 要望書

現在、我が国は、新型コロナウイルス感染症対策と経済再生という喫緊の課題のほか、少子高齢化、人口減少の時代において、安全で安心な社会の構築、財政再建、社会保障制度の見直し、地域の活性化など様々な分野で、多くの重要課題に直面しています。

特に、今後も闘いが続いていく新型コロナウイルス感染症に対し、強靱で安心できる経済社会の構築が強く求められております。

こうした中で実施される「第四十九回衆議院議員総選挙」は、今後の国政のあり方を方向づける上で、大変重要な意義を持つものであります。

それゆえ、候補者の理念や政策に対して、有権者は高い関心を寄せており、民主政治の健全な発展のために、選挙が明るく、きれいに行われることが不可欠であります。

候補者各位におかれましては、これらの趣旨を十分認識され、明るくきれいな選挙を実現するため、特に次のことを厳守されるよう強く要望いたします。

- 一 選挙関連法令等を遵守し、公正な選挙運動を行うこと
- 二 有権者に対し、政見や主義・主張をわかりやすく説明するように努めること
- 三 「贈らない、受け取らない、求めない」の三ない運動を実践し、明るくきれいな選挙を行うこと

令和三年十月十九日

石川県明るい選挙推進協議会

会長 関 戸 正 彦

候補者 殿